

2 年度

団体名：今津地域活動協議会

補助事業名	福祉活動	分野	福祉
事業概要	① 実施日時又は期間 a. ネットワーク委員会・研修会：令和2年4月1日～令和3年3月31日 b. 見守り活動：令和2年4月1日～令和3年3月31日 c. 小物作り：11月ごろ d. 百歳体操：毎週火曜日（全42回） e. ウキウキ体操：毎週木曜日（全46回） f. 高齢者実態調査：令和2年9月21日 ② 実施場所又は地域 今津会館 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 a. 対象者：今津地域全住民 参加予定人数：30～50名/回 b. 対象者：今津地域全住民 スタッフ人数：約110名 c. 対象者：今津地域全住民 参加予定人数：30名/回 d. 対象者：地域住民 参加予定人数：40/回 スタッフ人数：1人 e. 対象者：地域住民 参加予定人数：40/回 スタッフ人数：1人 f. 対象者：75歳以上の高齢者約1400人 スタッフ人数：約100人 ④ 従事予定時間 a. 50名×2日×3時間 b. 110名×300日×1時間 c. 30名×1日×3時間 d. 1名×42回×1時間 e. 1名×46回×0.5時間 f. 100人×1日×2時間 ⑤ 実施内容・方法 ・地域の実態把握（アンテナ役） ・支援を要する住民の援助と関係機関へのパイプ役 ・ネットワーク委員会会議の開催や研修会の開催 ・活動紹介ビラの作成 ・百歳体操：手足におもりを付けて体操し、筋力低下を防ぐ介護予防 ・今津ウキウキ体操：腰痛、体力低下を防ぐ体操。年1回の茶話会 ・該当高齢者宅を訪問し、安否の確認を行う。 ⑥ 広報の内容と方法 地域広報紙・会議などでの周知、活動紹介チラシの回覧 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見区役所・鶴見区社会福祉協議会・鶴見区南部地域包括支援センター		
事業目的及び期待できる効果	地域住民のつながりによる生活の中での困りごとの解決や不幸な事故防止 見守り活動の普及 地域福祉活動・ボランティア活動の促進 助けあい・支えあいの輪づくりの活性化 今津地域に居る高齢者一人ひとりを訪問し、安否を確認する		
事業効果の検証方法	参加者への聞き取り調査を実施し、見守り意識の向上と助けあいの輪の広がりについて検証する 「見守り意識が向上したか？」の設問に対し、「向上した」及び「やや向上した」との回答率65%以上を目指す。		

2年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名： 今津地域活動協議会

事業名： 福祉活動

分野： 福祉

支出 (単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
食糧費	23,000	23,000	34,500	17,250	a.c: お茶①100×110名=11,000円
					d.e: お茶①150×80人(各1回ずつ)
消耗品費	31,680	31,680	47,520	23,760	a: コピー用紙(500枚入り)①600×5冊=3,000円 ﾌﾟﾚｲﾙ①150×10冊=1,500円 c: 材料費①700×30=21,000円 コピー代①5×480枚=2,400円 A4ポスター①30×126=3,780円
					a: 会館使用料 10,000円×12ヶ月=120,000円 d.e: 会館使用料①500×88回
使用料及び賃借料	164,000	164,000	246,000	123,000	a: 謝礼 10,000円×2回
報償費	20,000	20,000	30,000	15,000	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
合計	238,680	238,680	358,020	179,010	

※青色防犯ヘルメット活動における活動率(車両走行距離による)

km (活動距離) ÷ km (総距離) × 100 =

#DIV/0!

 % (小数点第2位以下切り捨て)

(様式第1号―別紙1―②)

事業計画書

2 年度		団体名：今津地域活動協議会	
補助事業名	ハロウィンウォーク今津 2020	分野	子ども・青少年
事業概要	① 実施日時又は期間 令和2年10月下旬 ② 実施場所又は地域 今津小学校区内 ③ 対象者、参加人数、スタッフ数 対象者：2歳～小学6年生まで 参加人数 60名（先着） スタッフ 40名 ④ 従事時間 準備 15名×3回=2時間 当日 40名×3時間 ⑤ 実施内容・方法 「こども 110 番の家」に加入している企業・家庭をウォークラリー形式で訪問する ⑥ 広報の内容・方法 広報紙（にこにこ通信）、ポスター、今津地域活動協議会 Facebook ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見区役所、今津中学校		
事業目的 及び 期待できる効果	子ども達が、子ども 110 番の家を知る機会を作る		
事業効果の 検証方法	参加者にアンケート調査を行い、110 番の家を知ることができたか検証する。 「知ることができた」と回答した子どもの割合 70%以上		

2 年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名： 今津地域活動協議会

事業名： ハロウィンウォーク今津 2020

分野： 子ども・青少年

支出

(単位：円)

項 目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
食糧費	15,000	15,000		7,500	熱中症対策用お茶代 @ 150円×100本 参加者お菓子 @ 150円×60個
消耗品費	26,870	26,870		13,435	ウォークラリー用シール @ 55円×10枚
					シールを貼るラベル用紙 @ 100円×10枚
					アンケート用模造紙 (5枚入) @ 300円×1
					会場装飾工作用費用 @ 2610
					ポスター印刷用紙 (上質紙) @ 1,080×1冊
印刷製本費	1,500	1,500		750	お菓子袋 (20枚入) @ 110円×3
					コピー代 @ 30円×100枚
					イベント仮装衣装代 @ 3000円×3セット
役務費	3,000	3,000		1,500	ウォークラリー地図 @ 15円×100枚 保険料 (60人分)
合 計	46,370	46,370		23,185	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

km (活動距離) ÷

km (総距離) × 100 =

#DIV/0!

%(小数点第2位以下切り捨て)

令和2年度

団体名: 今津地域活動協議会

補助事業名	避難所開設訓練	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 避難所開設訓練: 令和2年5月中か10月中(予定) ② 実施場所又は地域 今津小学校及び今津地域 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者: 今津地域全住民 参加予定人数: 約600名 スタッフ人数: 80名 ④ 従事予定時間 70名×5日×3時間 ⑤ 実施内容・方法 災害時収容避難訓練・自主防災組織作り・安否確認 避難経路確認訓練・まちなか訓練・防災リーダー研修・施設見学 ⑥ 広報の内容と方法 回覧板・掲示板での広報・広報紙 ⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携 鶴見消防署・鶴見区役所・鶴見区社会福祉協議会・鶴見区南部包括支援センター		
事業目的及び期待できる効果	目的: 安心・安全なまちづくりを目指し、自主防災組織主体で大人も子どもたちも参加できる訓練を行う。地域の防災意識を高める。 効果: 災害時の対応・知識を身につけることで安心・安全なまちづくりにつながる。		
事業効果の検証方法	参加者を対象にしたアンケート調査を実施する。 訓練に参加したことで、防災意識が高まったと答えた人が前年度比10%以上の増加を目指す。		

令和2年

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

1枚中 1枚

事業名： 避難所開設訓練

分野： 防災・防犯

団体名： 今津地域活動協議会

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	213,190	213,190	319,785	159,892	無線機 30,580円×6台 登録費 20,960円 ポスターコピー代 30円×70枚 チラシコピー代 5円×370枚 資料コピー 5円×16枚×60部 飲料水 85円×80本
食糧費	6,800	6,800	10,200	5,100	
合計	219,990	219,990	329,985	164,992	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km (活動距離) - km (総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

令和2年度

団体名：今津地域活動協議会

補助事業名	今津小学校防災土曜授業	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 令和3年1月16日(予定) ② 実施場所又は地域 今津小学校 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：小学校児童・教師・PTA：約 650 名 スタッフ人数：20名 ④ 従事予定時間 20名×5回×2時間(事前打合せ4回含む) ⑤ 実施内容・方法 土曜授業の一環として防災学習・訓練を実施 ⑥ 広報の内容と方法 広報紙・学校より連絡 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見区役所・鶴見消防署		
事業目的及び期待できる効果	目的：子どもたちに防災の必要性を身近に感じてもらう。父兄・児童に災害時の防災意識を高めてもらう。 効果：家庭において家族同士で災害時のことを話し合う機会が増える。		
事業効果の検証方法	学校を通じて、児童・教師の感想・報告の取りまとめを聞き取る。 防災の必要性を身近に感じたと言えた人が70%以上を目指す。		

1枚中 1枚

令和2年

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名： 今津地域活動協議会

事業名： 今津小学校防災土曜授業

分野： 防災・防犯

支出 (単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	27,820	27,820	41,730	20,865	資料コピー 5円×30枚×2個 学習コピー代 5円×16枚×110セット 学習コピー代 30円×220枚 レジ袋 6円×220枚 綿ロープ 1巻@10,800円×1巻
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
合計	27,820	27,820	41,730	20,865	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

m (活動距離) - m (総距離) × 100 ÷ #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

令和 2 年度

団体名：今津地域活動協議会

補助事業名	下校時見守り活動	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月 毎週火曜日及び毎月第 2 金曜日 午後 2 時 30 分～4 時 00 分 ② 実施場所又は地域 今津小学校通学路 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：小学生 スタッフ人数：60 名／月 ④ 従事予定時間 60 名×5 回×12 ヶ月×1 時間 30 分 ⑤ 実施内容・方法 下校時見守り ⑥ 広報の内容と方法 広報紙 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携		
事業目的及び期待できる効果	目的：下校時の安全確認 効果：下校時の安全確保		
事業効果の検証方法	児童（学校を通じて）・学校への聞き取り（全学年） 安全に下校できていると答えた人が前年度比 10 % 以上の増加を目指す。		

令和2年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名： 今津地域活動協議会

事業名： 下校時見守り活動

分野： 防災・防犯

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
食糧費	20,400	20,400	30,600	15,300	飲料水 85円×60名×4ヶ月
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
			0	0	
合計	20,400	20,400	30,600	15,300	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

m (活動距離) - m (総距離) × 100 ÷ #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

令和2年度

団体名：今津地域活動協議会

補助事業名	今津防犯活動	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ② 実施場所又は地域 今津地域全域 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：今津地域全域 スタッフ人数：30名 ④ 従事予定時間 25名×38回×6時間 ⑤ 実施内容・方法 今津地域内での事業において警備・巡視を行う。 ⑥ 広報の内容と方法 広報紙 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見警察署		
事業目的及び期待できる効果	目的： 催事における周辺の安全確認、会場内警備による安全確保。 効果： 安全確保安心・安全で住民が住みよい街になる。		
事業効果の検証方法	警察と連携して犯罪の抑止前年度と比較する。 件数を前年度と比較し5%減を目指す。		

令和2年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名： 今津地域活動協議会

事業名： 今津防犯活動

分野： 防災・防犯

支出 (単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費 含 補助対象予算	うち 補助金額	内訳
消耗品費	32,900	32,900	49,350	24,675	三角コーン 300円×15個 コーンバナー300円×15個 乾電池 単3 30円×50個 単1 120円×20個 扇風機 10,000円×2台 飲料水85円×100名
食糧費	8,500	8,500	12,750	6,375	
合計	41,400	41,400	62,100	31,050	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

m (活動距離) m (総距離) × 100 #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

令和 2 年度

団体名：今津地域活動協議会

補助事業名	青色防犯パトロール活動	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 令和2年4月1日～令和3年年3月31日 ② 実施場所又は地域 今津地域全域 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：今津地域住民 スタッフ人数：青色防犯パトロール隊員 38 名 ④ 従事予定時間 3 名×110回×1時間 ⑤ 実施内容・方法 青パト車で地域全域を巡回する。 ⑥ 広報の内容と方法 広報紙 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見警察署生活安全課防犯係、鶴見消防署		
事業目的及び期待できる効果	目的： ひったくり防止、下校時の子ども見守り、交通安全・街頭犯罪防止・空き巣・振り込め詐欺の注意喚起・抑止を行う。 効果： 地域住民が安全で安心して暮らせる街にする。		
事業効果の検証方法	鶴見警察署生活安全課防犯係と連携して、上記の事業目的の件数を前年度と比較し、減少を目指す。		

令和2年

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

1枚中 1枚

事業名: 青色防犯パトロール活動

分野: 防災・防犯

団体名: 今津地域活動協議会

支出 (単位: 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
燃料費 (※)	26,553	26,553	39,829	19,914	ガソリン代 @145円÷8Km×1,465Km
使用料及び貸借料 (※)	552,000	552,000	828,000	414,000	リース料金 33,000円×12ヶ月 ガレージ代金 13,000円×12ヶ月
役務費 (※)	99,900	99,900	149,850	74,925	任意保険料 99,900円
合計	678,453	678,453	1,017,679	508,839	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

m (活動距離) m (総距離) × 100 = % (小数点第2位以下切り捨て)

令和 2 年度

団体名：今津地域活動協議会

補助事業名	防犯灯電気代	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ② 実施場所又は地域 今津地域全域 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：今津地域住民 スタッフ人数：10 名 ④ 従事予定時間 10名×12回×1 時間 ⑤ 実施内容・方法 大阪市が認定していない道路に街路防犯灯を設置・維持管理 ⑥ 広報の内容と方法 町会長会議での周知 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携		
事業目的及び期待できる効果	目的： 地域住民に安心感をもってもらい犯罪を防止する。 効果： 安心・安全なまちづくり		
事業効果の検証方法	各町会長を通じて、住民の防犯灯の維持管理の継続を希望する割合を聞き取る。（継続希望 80%以上）		

令和2年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名： 今津地域活動協議会

事業名： 防犯灯電気代

分野： 防災・防犯

支出 (単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
光熱水費	400,000	400,000	600,000	300,000	防犯灯電気代 (年間) 2,000円×180件 工事・管理費 40,000円
合計	400,000	400,000	600,000	300,000	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

km (活動距離) - km (総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

(様式第1号―別紙1―②)

事業計画書

2 年度

団体名：今津地域活動協議会

補助事業名	広報活動	分野	広報
事業概要	① 実施日時又は期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ② 実施場所又は地域 今津地域全域 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：校下の約5,900世帯、及び事務所（企業・商店・施設等） スタッフ人数：10名 ④ 従事予定時間 10名×12回×3時間 ⑤ 実施内容・方法 広報紙の発行 Facebook とホームページ・ブログの更新 ⑥ 広報の内容と方法 広報紙での広報 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携		
事業目的 及び 期待できる効果	目的： 地域で取り組んでいる活動内容をより多くの人々に知ってもらう。いままでに地域の行事に参加していない層に参加を促す。 効果： 事業の知名度を上げることにより、地域の人たちが参加できる機会が増える。		
事業効果の 検証方法	大きな行事のアンケートにおいて、行事を知った媒体や広報紙の認知度を調査し、認知度5%以上を目指す。		

2 年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名： 今津地域活動協議会

事業名： 広報活動

分野： 広報

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
印刷製本費	264,000	264,000	396,000	198,000	外部発注 66,000円×4回
委託料	188,800	188,800	283,200	141,600	配付外部依頼 8円×5,900部×4回
消耗品費	28,500	28,500	42,750	21,375	プリンターインク 6,000円×1ヶ コピー代(カラー) 30円×100枚 クロームキャスト(編集会議で使用)10,000円 マイクロSDカード 128GB 2,000円×1ヶ USBメモリ 1,500円×5ヶ
合計	481,300	481,300	721,950	360,975	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km (活動距離) ÷

km (総距離) × 100 =

#DIV/0!

% (小数点第2位以下切り捨て)

1枚中 1枚

補助事業支出予算書 (運営費補助金)

団体名： 今津地域活動協議会

2 年度

支出 (単位：円)

項 目	補助対象予算額	うち補助金	内 訳
役務費	82,500	82,500	地活協事務所電話代6,500円×12ヶ月=78,000円 メールアドレス料 375円×12ヶ月=4,500円
使用料及び賃借料	240,000	240,000	地活協事務所 20,000円×12ヶ月=240,000円
消耗品費	117,000	117,000	コピー代 運営委員会40名×5円×30枚×4回=24,000円 コピー代 役員会10名×5円×32枚×10回=16,000円 コピー代 部会20名×5円×50枚×10回=50,000円 長3ゾルー封筒3,000枚×8円=24,000円 ゾアイル10冊×300円=3,000円
備品購入費	200,000	175,574	文書保管庫200,000円 (一式)
合 計	639,500	615,074	